

RKU Today

流通経済大学広報誌 vol.3



[特集]

図書館

知識の宝庫

研究・教育、学修の情報源

Goro



流通経済大学

SPRING 2008

CONTENTS

RKU Today vol.3
Spring 2008

表紙イラスト：佐々木悟郎

[特集]

- 04** **図書館 知識の宝庫**
研究・教育、学修の情報源
文：鈴木 茂（図書館事務部長）

[インタビュー]

- 08** 流通経済大学付属柏高等学校
本田裕一郎 サッカー部監督
生きる力を身につけるための「サッカー」という教材

- 10** Close Up!
流通経済大学 [教職員紹介]

[学生レポート]

- 12** 流経大生、「東京マラソン2008」を支える！

コラム [馬場啓一のRKUウォッチング]

- 14** 合唱部をお忘れなく

[クラブ活動]

- 16** 『ヨリトモ』
「ヨリトモ」は「たよりになるトモダチ」
結成6年目のパソコンヘルプチーム
取材：沖野雅広（企画広報室）

[OB/OG訪問] 立川が聞く

- 18** **姜基洪** さん（1993年修士課程修了）
「流通経済大学の学生として誇りを持ってほしいと思います」
取材：立川和美（社会学部准教授）

[留学生紹介]

- 20** **コッタゲ・ワサンタ・ペレラ** 君（スリランカ出身）
「朝食はミルクティ」
取材：齋藤 明（総務課）

- 21** 出版会・校友会からのお知らせ

- 22** NEWS & TOPICS

- 23** 流通経済大学 Q&A

巻頭言

2008年 東風…

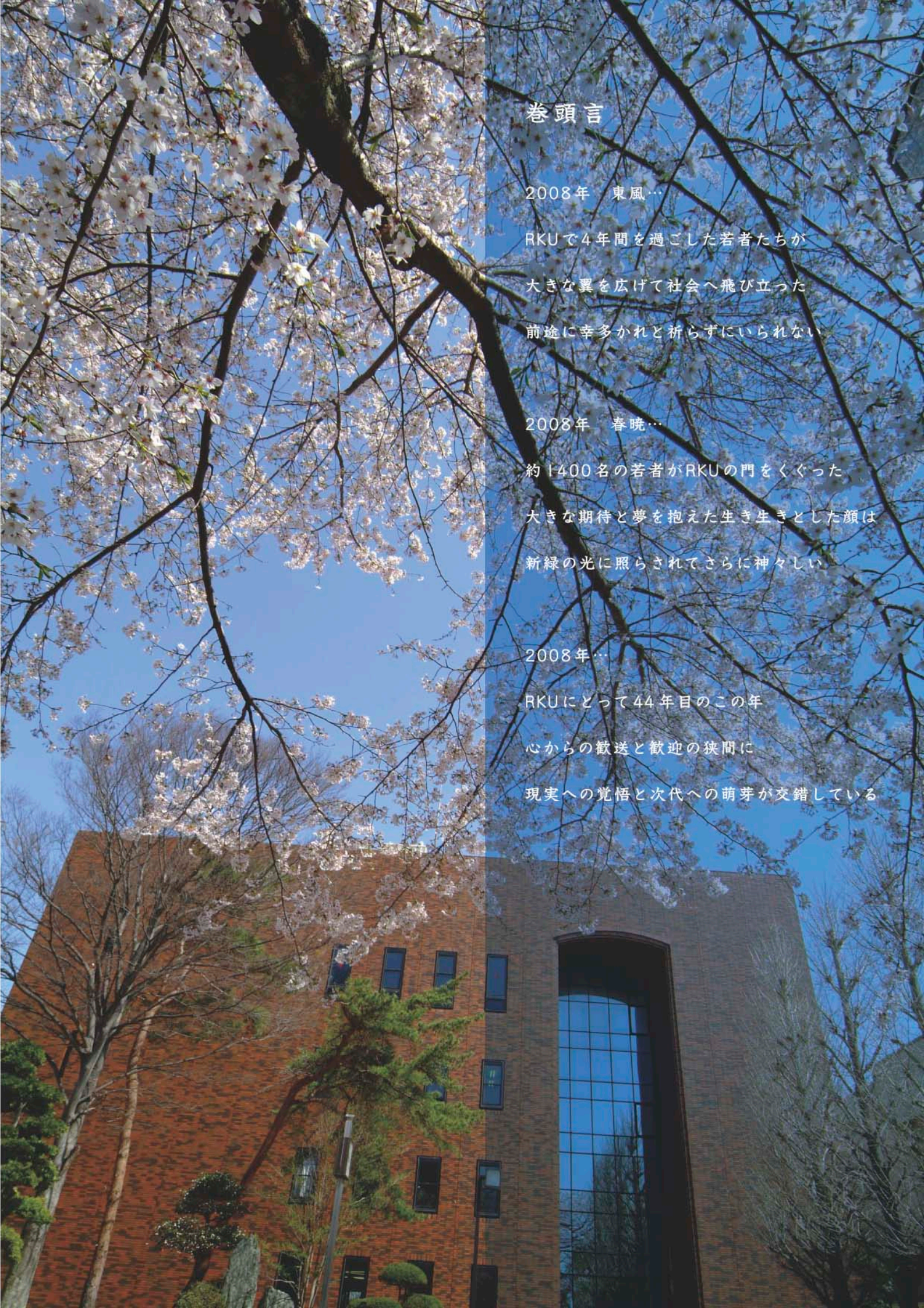
RKUで4年間を過ごした若者たちが
大きな翼を広げて社会へ飛び立った
前途に幸多かれと祈らずにられない

2008年 春暁…

約1400名の若者がRKUの門をくぐった
大きな期待と夢を抱えた生き生きとした顔は
新緑の光に照らされてさらに神々しい

2008年…

RKUにとって44年目のこの年
心からの歓送と歓迎の狭間に
現実への覚悟と次代への萌芽が交錯している





龍ヶ崎図書館1F (教学用DVD、ビデオ、学術雑誌コーナー)



龍ヶ崎図書館1F (パソコン、新着図書、学術雑誌コーナー)



龍ヶ崎図書館6F (学術洋雑誌、学術雑誌、大学紀要コーナー)

図書館

知識の宝庫
研究・教育、学修の情報源

龍ヶ崎図書館の延床面積は龍ヶ崎図書館が四三三三平方メートル、新松戸一〇七七平方メートルです。現在の龍ヶ崎図書館は、正門からすぐそばにあり、平成二年一月に完成しました。新松戸図書館は学術情報アーリーナの中央部に位置し、新松戸キャンパスのコアの施設と位置付けること

開館時間は授業期間中、龍ヶ崎図書館は平日九時から一九時、土曜日九時から一三時、新松戸図書館は平日九時から一九時三〇分、土曜日九時から一三時までとなっています。蔵書冊数(二〇〇八年一月末現在)は、龍ヶ崎図書館が約二九万五〇〇〇冊で(祭魚洞文庫含む)、新松戸図書館が約七万一〇〇〇冊、合計約三六万六〇〇〇冊です。寄贈していただいた図書も所蔵されていますが、スペースが狭隘となっており今後について検討を要する状況になっています。この他に学術雑誌のバックナンバーを所蔵し、国立情報学研究所のデータ・ベースに所蔵登録されてILISサービス(図書館間相互貸借サービス)の対象となっています。これらの資料は一部古い資料を除き、全面開架方式を採用しており、誰もが自由に書架で手にとって見ることが出来ます。蔵書はOPAC(図書館の蔵書目録をデータベース化)しコン

ピユータで調べられるようにしたもので検索できるようになっています。学術雑誌は、国内雑誌と外国雑誌を龍ヶ崎図書館と新松戸図書館で購入し所蔵していますが、学生用、教員用の区分はせず、すべて図書館で共同利用されています。また、総合情報センターが図書館内に設置しているデスクトップのコンピュータ端末(龍ヶ崎三二台、新松戸二〇台)は、よく利用され、情報検索と論文・レポート作成の同時進行が可能となっています。開館と同時に利用する学生が多く、閉館間際まで多くの学生が端末に向かっている状況にあります。本学のような完全開架式の図書館は、人類の知的遺産と新しい情報がうまく獲得できる数少ない場であるといえます。学修の場である大学でいつでも過去から現在までの人類の知的成果に直に接触し、利用できる状況をつくることは知の殿堂として不可欠の要素です。図書館はその任務を果たしてきましたが、今後もより一層の改善に取り組んでいかなければなりません。

一、祭魚洞文庫とは
本学所蔵の祭魚洞文庫は、渋沢敬三氏(日本銀行総裁、大蔵大臣を歴任。一八九六〜一九六三)の書齋(祭魚洞)旧蔵の図書・文献のうち、地方史・産業技術史・民俗学・文化人類学・考古学などの分野のものです。渋沢栄一(青洲(せいそ)原蔵の「青洲文庫」を含みつつ、和図書・和雑誌が一七八七五五点、洋図書・洋雑誌が二六五九点の合計二万一四四四点を所蔵しています。

龍ヶ崎図書館と新松戸図書館の概要



龍ヶ崎図書館

[特集]

図書館 知識の宝庫 研究・教育、学修の情報源

今号の特集は図書館です。本学図書館の現状、学生の読書推進策、図書館の開放について紹介させていただきます。

文：鈴木 茂(図書館事務部長)

本学は、一九六五(昭和四〇)年四月に経済学部経済学科の単科大学として開学しました。当初の図書館の図書の蔵書冊数は、約二万冊(学術雑誌は含まず)でした。開学後四三年を迎えた現在の図書の蔵書冊数は、二〇〇四(平成一六)年四月に開設された新松戸キャンパス図書館の蔵書冊数を含めると本年一月末現在で約三六万六〇〇〇冊となっています(学術雑誌は含まず)。開学当初の図書の蔵書冊数と比較すると約一八倍に増加している図書館の現状と学生の皆さんに対する読書推進策や地域社会(龍ヶ崎市民、松戸市民)そして卒業生の皆様への図書館開放について紹介させていただきます。



龍ヶ崎図書館5F (洋図書)

特殊コレクション 祭魚洞文庫 (龍ヶ崎図書館)



- 一、祭魚洞文庫とは
本学所蔵の祭魚洞文庫は、渋沢敬三氏(日本銀行総裁、大蔵大臣を歴任。一八九六〜一九六三)の書齋(祭魚洞)旧蔵の図書・文献のうち、地方史・産業技術史・民俗学・文化人類学・考古学などの分野のものです。渋沢栄一(青洲(せいそ)原蔵の「青洲文庫」を含みつつ、和図書・和雑誌が一七八七五五点、洋図書・洋雑誌が二六五九点の合計二万一四四四点を所蔵しています。
- 二、収集範囲の特質
収書の範囲は人文科学の全般にわたっており、仮にこの文庫の和書群の中に特色ある三本の柱をたてるとすれば、
 - 1 地方史に重点を置いた日本史と蝦夷、沖縄、西南諸島等の辺地を含む日本地誌
 - 2 農業に重点を置いた明治初期の産業技術史
 - 3 民俗学、文化人類学、考古学に関する図書文献ということになります。なお、洋図書では民俗学、人類学などに関するものが目につきます。

両冊ともに「青洲先生手澤本」と記された箋が貼付されている。手澤本とは遺愛の書物のこと。

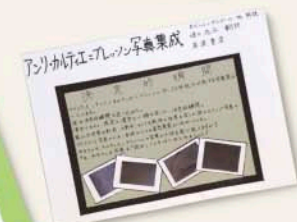
学生の読書推進策

図書館では、図書館を利用する学生の増加を図り読解力の向上に資することを目的として2007年度から学生の読書推進策に取り組んでいます。その概要を紹介いたします。

- 一、図書館のPR活動の推進
 - ・ 新入生に対してJOLIS・WJMMs（新入生オリエンテーション・ガイダンス）で行う学内ツアーで図書館の概要、利用方法を説明。
 - ・ ゼミごとに行う図書館探訪（二年以上のゼミにも実施）。
- 二、ゼミごとに実施する輪読室を利用する文献検索
- 三、流経大「読書コメント大賞」
 - 読後コメントのコンテストを行い、選考のうえ「大賞」と「優秀賞」受賞者に賞品（大賞は図書カード二〇〇〇円分、優秀賞は図書カード一〇〇〇円分がミニチュアの洋書）を授与します。
 - なお、二〇〇八年度は、最終選考終了後に「大賞」受賞作品の中から「最優秀コメント大賞」一点を決定し、賞品として一万円分の図書カードを贈呈します。
 - また、それに準ずる作品の中から「優秀コメント大賞」二点を決定し、五〇〇〇円分の図書カードを贈呈します。



学生から寄せられた読書コメント



- 四、図書館利用スタンプ制度の普及
 - 圖書の貸出に応じてカードにスタンプを押し、一定数（二〇回）に達したら図書館特製のクリアファイルを贈呈します。
- 五、教員による図書推薦
 - 教員の推薦図書を図書のHP、キャンパスメディア、図書館内の掲示で紹介しています。最新の推薦図書は、所定のコーナーに展示してありその場で手にとって見て借りられるようになっています。このことを今まで以上にゼミでPRしていきます。

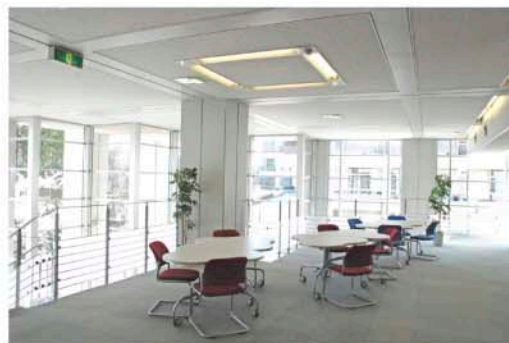


図書館特製クリアファイル

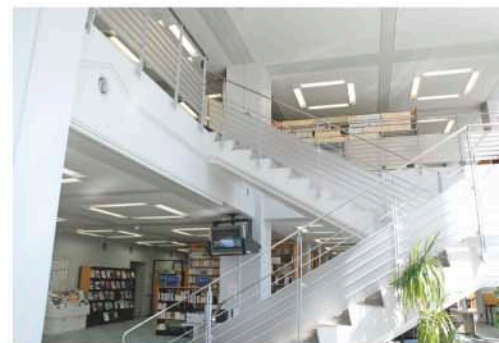
- 六、購入希望図書申請の容易化
 - 教員からの学生用図書の推薦も随時受付けており、希望は、ほぼ充たしています。
 - また、学生希望図書につきましては、昨年一月からは、各自パソコンを使用しWeb上で申込みできるようになりました。図書館カウンターでも随時受付けており、学生の読書意欲を高めるよう努力しています。
 - 現在は、学生の読書離れを防ぐためにも、手軽に読める新書や文庫も購入し、迅速に整理し、貸出せるようにしています。学生が読みたい図書や学生に読ませたい図書を備え付け、OPACや書架での探索を容易にし、学生の目に触れる機会を可能な限り多くすることによって、学生の読書意欲を高めるよう努めています。



龍ヶ崎図書館3F（和図書）



龍ヶ崎図書館2F（読書コーナー）



龍ヶ崎図書館（エントランスホール）

図書館のサービス

1 学術情報の処理
 学生も教員もいつでもどこからでも学術情報に自由にアクセスできることは、研究教育・学修環境としては理想的ですが、当面はまず、学内で自足可能な状況をつくることを目指して取り組んできています。そのような中で電子ジャーナル込みの雑誌となると価格が大幅に上がり、予算を圧迫してきてサービスの提供には、自ずと限界があります。学外情報の検索、利用については、有料で外部機関が提供する各種のオンライン・データ・ペーシスをIPアドレス制御により学内LANでも利用が可能となっています。

国内では国立情報学研究所のCINII「サイニイ」(NII論文情報ナビゲータ)、第一法規法情報総合データ・ベース（判例体系、現行法規、法律判例文献情報）、開蔵II（朝日新聞記事データ・ベース）、日経テレコン21（日本経済新聞記事のデータ・ベース）などが挙げられます。また、欧米のデータ・ベースについてはは本学の教員・大学院



龍ヶ崎図書館4F（和図書）

生・学部学生が学内の端末から利用できるEbook等七種のデータ・ベースを提供しています。

2 国内外の他大学との協力の状況
 他大学等との協力については、紹介状による相互利用及び国立情報学研究所のNACSIS・ILLシステムの利用を中心とした国公立大学、NACSIS・ILL参加の各種機関と相互の文献複写と資料の貸借を行っています。限られた予算やネットワーク環境下で、学内のすべての要望を満たすことは困難ですが、それでも契約媒体の見直しや情報環境の整備により、より良好な条件でそれらのデータ・ベースの活用が可能になったことは評価できるものと思われまます。また、NACSIS・ILLの導入によ

り、他大学との協力体制も良く機能しています。

また、オンラインジャーナルやデータ・ベースの進歩はめざましく、高度な検索機能や情報の最新性、同時に複数の利用が可能なことなど、導入のメリットは大きいといえます。しかしながら、導入費用が高価であるだけでなく、場合によっては紙媒体との重複購入も考慮され、ランニングコストも必ずしも手頃な価格とは言えません。

それでも、ネットワークを活用したオンライン・システムの導入は時代の趨勢でもあり、避けては通れません。慎重で計画的な利用契約と情報環境の整備、利用者への講習会の実施などの学内の対応はもとより、周辺大学とのコンソーシアムへの加盟などにより、学外に対しても積極的な情報の共有・活用を検討していかなければなりません。

図書館の開放

生涯学習に対する社会的ニーズの高まりとともに、高度な学術情報を地域社会や市民に公開していくことや、さらに地域



新松戸図書館（教学用DVD、ビデオコーナー）

で来学した折りに図書館を見学したり、現在利用している方からの口コミによってこの制度を知り利用している方もいます。なお、龍ヶ崎図書館においても二〇〇六年一〇月から、新松戸図書館に於いて、龍ヶ崎市民向けの開放を実施しています。また二〇〇六年四月から、両館とも卒業生に対しての閲覧、貸出サービスを開始しています。既に多くの登録者があり、今後の活用が期待されます。

まとめ

以上、本学図書館の現状と大を挙げて取り組んでいる学生の読書推進策として地域社会への社会的な貢献、卒業生の皆様への図書館の開放について紹介させていただきますが、知識の

の教育・研究・文化の中心として、生涯学習を支援することが大学図書館に期待されています。本学でも、学生や教員等の教育研究に支障を来さない範囲で、こうした期待に応えるべく地域開放を推進しています。

新松戸図書館では、同キャンパスの開設（二〇〇四年）以来、地元松戸市在住・在勤の市民（二〇歳以上）に対して新たに登録制で開放しています。PRは、例年、市の広報を利用してありますが、他にも公開講座など



新松戸図書館（閲覧コーナー、書架）

宝庫とも言われる図書館をいかに有効に利用してもらうか図書館長、図書館運営委員、図書館事務スタッフを挙げての取り組みが重要視されるところであります。なお、図書館の最新情報は本学のホームページをご覧ください。
<http://www.rku.ac.jp/>

継続的に図書館の利用を希望される地域住民（龍ヶ崎市民、松戸市民）と本学卒業生の方に所定の手続きをすることにより図書館を開放しています。

地域住民の方
 申請書と図書館利用登録料（当該年度分として一〇〇〇円）が必要となります。

卒業生の方
 申請書と本学の卒業証明書が必要となります。

詳しくは、本学のホームページを開き「図書館からのお知らせ」をご覧ください。図書館で説明資料をもとに説明を聞いてください。

手続きが完了した後、図書の閲覧、貸出のサービスが受けられます。貸出冊数は三冊以内で貸出期間は二週目の同曜日まで（二五日間）となっています。



「インタビュー」

生きる力を身につけるための「サッカー」という教材

流通経済大学付属柏高等学校 本田裕一郎 サッカー部監督

第一八回高円宮杯と第八六回全国高校サッカー選手権大会に優勝し二冠を達成した流通経済大学付属柏高等学校サッカー部。柏高校サッカー部を率いて七年、高校サッカー指導者として三七年のキャリアを持つ本田裕一郎監督に、指導法や将来の目標を伺いました。

取材：岩崎武 撮影：片山よしお

情熱や熱意を持つ生徒と接することが重要

——二〇〇七年度、流通経済大学付属柏高校サッカー部が好成績を残した要因を教えてください。

まずはいい選手に恵まれた、ということに関しては間違いないですね。加えてメンタルの鍛え方を変えたのが良かったのかもしれない。とにかくいろいろなとノートに書かせました。普段のトレーニングと試

合のものと二通り。具体的な目標を立てていつまでに、どのように達成させるか。そして試合に関しては相手チームに対してどうすれば勝てるか、どうなってしまうたら負けてしまうかを書かせます。書いてもらったものを全て切り貼りして、試合当日のパスの中で全員で読み意志統一を図る、ということをしていました。

——高校生を指導する上で最も大切にしていることは何ですか？

生徒さんはみんな挨拶を返してくるので、少々驚きました！

それは、学校で行っている挨拶の励行が効いているのかもしれない。サッカー部の朝練習終了後、部員を着替えさせて昇降口に立たせ、登校する生徒全員に「おはようございます」と挨拶をさせています。やはり実践することが大切です。毎日女子マネージャーを含めて六名ずつ並んで行っています。このように挨拶をする機会が増えると自然と挨拶をするようになり、学校の近くを散歩しているおばあちゃんたちが通る時にも「おはようございます」と挨拶をするようになります。若者から挨拶をされるとおばあちゃんたちに喜ばれるようです。

サッカーを通して生きる力を学んで欲しい

——指導を行う上で最も苦勞することは何ですか？

一四〇名いる部員のベクトルを一つの方向に向けることです。最近ではボールの扱いが上手な子が多いため、入学当初はとにかくボールを持ちたがります。そうすると攻撃のスピードが上がらない。

各駅停車の攻撃を快速にしよう、特急にしようと話しますが、そのためには個人でボールを持つ時間を短くしないといけません。そのためには大きな目標を一つ立てます。それが「日本一になりたい」という目標。これが一番シンプルですから。日本一になるためには何が 필요한のか？ それをやっていて日本一になれるのか？ このように話をしていくと最終的に選手全員の考えることがひとつになっていきます。

——RKUのサッカー部とは交流はありますか？

はい。毎週のように練習試合をやってもらっています。私たちがリクエストした通りにやっていただけののが嬉しいですね。ハードなトレーニングをしたい時にはトップチームで、コンディションを重視する時は一、二年生中心のメンバーを揃えてもらったり。試合が近づいてくると対戦相手のメンバーに近い選手をチョイスしてもらい、仮想の対戦相手として練習試合をします。大学生が相手ということで非常に良い経験をさせてもらっていますよ。

——今後の目標を聞かせてください。私個人としては…私が監督をや

それは大人も子ども同じですが、情熱と誠意を持って接することです。たとえば夜中に熱を出してしまったり、病院に行つて来い、という態度では駄目ですね。具合が悪いのだから、一緒に病院に付いていきます。時間がある時は寮で生活している部員五〇名分の食事を作ったり。もちろん毎日できることではありませんが、やれる時は全精力を傾けてやっています。

——高校生を指導して三七年にな

っている間は日本一になりたいという子が集まってくると思います。そんな子たちのサポートを一生懸命やりたいと思います。その情熱がなくなつて手を抜くようになってきた時が自身の引退の時だと思っているので。

柏高校全体を考えた時には、運動だけではなく文武両道ということ運動以外のこともきちんとできるようにしないとけないですね。そのためにはサッカー部がちゃんとやらないといけない。七年前に柏高校に来た時はグラウンドも何もありませんでした。それでも熱い思いや情熱、しっかりと考えた考えを持って進めば必ず良い方向に向かつて行ける。そして自らの能力が少し足りなければ二倍の努力をして進むという姿勢を覚えて卒業して欲しいんです。

私自身はサッカーはあくまでも教材である、と考えています。皆さんにはよく連覇は？とか常勝とか言われますけども、私はそれほどこだわりを持っていません。サッカーは選手寿命がとても短いスポーツですし、部員全員がプロになれるわけはありません。なので、社会に出てどの分野に進んだとしても、情熱や努力、熱い思いを武

る本田監督ですが、高校生に何か変化はありますか？

うーん、だいぶ変わりましたね。世の中が忙しい分、ゆったりとした心の部分が欠けてきたというか…。まず靴を揃えられないし、箸をちゃんと持てない。挨拶ができなくて、コミュニケーションの取り方も上手ではない。きっと社会に出て苦勞する子どもたちは多いだろうなあ、とは思っています。

——でも、今日校舎ですれ違った

器に頑張つて欲しい。さまざまな分野で教え子たちが活躍している姿を見ることができたら…それが教師冥利ということですね。



本田裕一郎 流通経済大学付属柏高等学校サッカー部監督

1947年、静岡県出身。千葉県立市原緑高校、習志野市立習志野高校を経て、2000年に流通経済大学付属柏高等学校サッカー部監督に就任。赴任校を次々と強豪校に育て上げ、多くのプロ選手を育成してきた実績を持つ。





[新松戸入試就職担当係長]
望月雅之

就職支援センターで日々多くの学生の成長に出会う。つらくもあり、楽しくもある就活で多くの学生の成長を目の当たりにしてきた。「人前で話すのはちょっと苦手」と言っていた学生も今年の3月で卒業。在学中には3年生向けに企業を呼んでセミナーを企画したり、「就活アドバイザー」として学生を相手にアドバイスや面接練習を行った。

100名以上の学生の前での模擬面接講座のモデルをお願いした4年生。礼儀正しく、しっかりした印象だったのでお願いしたが、講座前日、緊張とあせりのため息ばかり。お願いしたことを後悔しながら迎えた当日、立派に面接モデルをこなしてくれた。そんな彼女も希望企業の最終面接を明日に控える。まったく緊張している様子はなく、心から楽しみにしているようだ。

職員として多くの学生の成長に携われることにとっても喜びを感じる。近況報告で遊びにきてくれたOBと新松戸の駅前でかるく一杯。そんな社会人としての付き合いができる仲間が毎年増えることにも喜びを感じる。

学生の成長のすぐそばに…



[スポーツ健康科学部]
稲垣裕美 講師

4月に講師に昇格した。「水泳・水中運動」、「ライフセービング実習」などの授業を受け持つ。スポ健学部の専任の女性教員は2人。そのうちのひとりである。

設立3年を迎えたスポ健学部には毎年30人程度の女子が入学してくるが、ほかの学部のほぼ半数だ。もっと増えてもいいのではないかと。女子の増加は、学部の活性化につながる。それに、スポーツや健康、救急救命の知識がある女性は、教育、福祉、介護、行政などの分野で求められている。となると、女子のスポーツ教育の充実と強化は、学部にとって大きな課題である。女性教員として正面から取り組んでいきたいという。

静岡県の高校では、水泳の個人メドレーの選手。筑波大学でライフセービングに出会い、人の笑顔を守る活動に魅せられた。能力が認められ2年ごとに開催される世界選手権大会に日本代表として5期連続して選ばれた。8月開催のドイツ大会の強化指定選手で、本学のライフセービング部のコーチも務める。元気あふれる人である。(粟田房穂・記)

女子学生にエールを



[法学部]
植村秀樹 教授

元教科書調査官、という異色のキャリアをお持ちの植村先生。しかしそもそもは、新聞社の校閲部門に勤務するサラリーマンだった。紙面の字句のチェックをする毎日を過ごした後、5年で退社、文部省（現在の文部科学省）に奉職する。

「役人になる前に大学院で学び、それから教科書検定の仕事に就きました」

昨今なにかとまびすしい教科書検定だが、温厚な植村先生にとっては、なかなか充実したお仕事だったらしい。

「そこでようやく、流通経済大学に出会うわけです。新聞社、文科省から大学教授というのは、ユニークな経歴かもしれませんね」

ご専門は国際政治学。学生を教える立場で、そのようなキャリアはどのように反映されるのでしょうか。

「ゼミなどでは、学生とのやり取りの中で、そういう仕事の前歴が生かされることはありますね。学生たちにとっては大いに興味深く映るのでしょう」

本学に落ち着き、今年で10年目に入る植村先生である。(馬場啓一・記)

新聞社、文科省から大学教授へ



[流通情報学部]
藤田幸広 講師

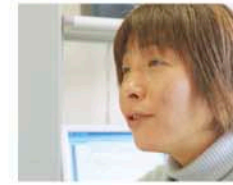
私は、主に19世紀のイギリス・ロマン派の詩を研究しています。具体的には、詩のレトリック研究が中心です。実は、15歳のころから自分で詩を書き始めて、大学時代には文芸誌や同人誌に投稿していました。今年は、家族とか友人関係とか、小さなところから「人権とは何か」を考えた詩を書きたいですね。

英語の授業では、テンポよく進めることを心がけ、特にスピーキングに力を入れています。意外と人前で英語をしゃべることはないですからね。

趣味は、野球観戦と音楽です。野球はニューヨークヤンキースを応援しています。音楽は、昔バンドを組んでいたボーカルとギターを担当していたこともあり、歌うことは大好きです。イギリスやアメリカのロックに触れたことがきっかけで、英語や詩に興味を持つようになったんですよ。クラシックも大好きで、ヴェルディやワーグナーなどのオペラもよく観に行きます。

(立川和美・記)

今年は「人権」をテーマに詩を書きたいです



[社会学部]
東美晴 教授

もとは文化人類学が専門で、上海近郊で女性へのインタビューなどを行っていました。かつては農業が盛んな地域だったのですが、90年代以降に都市化・工業化が進んだんですね。去年の夏に久しぶりに訪れてみると、工業特区となって立派な建物が多くなっているけれど、一歩中に入ると、経営に失敗した工場が撤退して荒地になっているんです。これは、人々を幸せにしていくはずの産業化が失敗してしまった結果であると考えられます。昔は、春は麦や、梨の花、菜の花で美しかった所が、広大な荒地になっていく。そこに住む人々の生活が今後どうなっていくのか、これは大きな問題です。現在、観光人類学を担当しておりますが、観光もこういったライフスタイルの変化を映し出すものと捉えています。

プライベートでは、最近庭に植物を植えています。粗放園芸で、いろいろなタネを買ってきて、まだどんな花が咲くかわかりません。これから本格的に始めようと思います。

(立川和美・記)

社会の変化に伴う人々の生活の変化に興味があります



[経済学部]
金子養正 教授

教職課程を担当しています。教職課程は教員免許取得のための学びです。教員免許は大学卒を基礎資格にして、その上教職課程を履修して得ることができます。

流経大の教員免許取得者は年度によって異なりますが、ここ数年、毎年50名ぐらいです。スポーツ健康科学部の完成年次には150名を超えると予想しています。そのうち卒業後教職に就く者は毎年数名ですが、強い教職志望者は殆ど教員となっています。

教職課程の総仕上げと言えるのが教育実習です。免許の種類によって実習期間は異なりますが、実習は2週間から4週間です。教育実習を経験することによって学生の変わり様は目を見張るほどです。逞しく頼もしい若者に変身します。そのようになった学生と顔を合わせるのが楽しみです。教育実習は教員免許取得の実習だけではない意義を持っています。学生は教育実習からこれからの人生にプラスになる何かを得ているのです。志のある多くの学生に教育実習を経験してほしいと思っています。

志のある学生の教育実習への誘い



Report 1

佐藤 圭 スポーツ健康科学部3年

研修に参加して、まずボランティアリーダーとしての参加希望者のほとんどが年上の方たちで、東京マラソンの抽選からもれてしまった方や、昨年の東京マラソンにもボランティアリーダーとして参加なさっているような方々であったことに驚いた。このことは、まだまだ若い人にとってボランティアというのは関わりが少ないものなのだと考えさせられた。

研修では、講師の方が実演してくださったアイズプレイク指導という、相手に心地よく動いてもらうこと、よって気持ちのよいコミュニケーションを創り出すテクニックに非常に感心した。このアイズプレイク指導は子供から



大人までの世代にでも使えるようなゲーム形式で行われるもので、文字通り氷が溶けるように相手とよい空間を創ることができるとあり、指導者に参加者を集中させる技法としても大変有効なもので勉強になった。

また、リーダーの活動説明では「リーダーはあまり動かないようにしてください」と言われ、はっとした。当日どのように動けばいいのか理解することばかり考えていたが、リーダーは一般ボランティアの方々の動かすのが役目なのだとということも認識させられた。指導する立場の人間は自分の役割と目的をしっかりと理解し、指導される側のことを理解してあげることが大事なのだと改めて考えさせられた。

ボランティアに関わることでだけでなく、色々なことを学ぶことができ、とても有意義な研修であった。

[学生レポート]

流経大生、「東京マラソン2008」を支える!



Report 2

佐藤啓祐 スポーツ健康科学部3年

スポーツボランティアリーダー研修を受けて感じたこと、思ったことは、とてもやりがいのあるボランティアだということだ。今回は東京マラソンのボランティアということでボランティアリーダーの研修会に参加し説明を受けたが、説明を聞くにつれて東京マラソ



本学スポーツ健康科学部の学生五名が「東京マラソン2008」のボランティアリーダーとして、その運営を支えた。

元来、「スポーツボランティア論」授業の一環として、教室以外に実際の現場に赴き、「スポーツを支える」という立場から、スポーツボランティアを体験するというコンセプトによって実施されたものである。

今年は約三万二〇〇〇人のランナーが参加したが、それを支えるボランティアの存在は欠かせない。今大会のボランティアは二〇〇種類以上ともいわれ、給水や沿道整理、荷物預かり、

救護班、完走メダルの授与などの役割がある。今回参加した学生は、事前にボランティアリーダーとしての研修を受け、その資質を認められた者である。ボランティアを統率するリーダーの役割は重要だ。特に年代の異なるボランティアの方々への接し方や選手への配慮など、普段大学キャンパス内では体験できない貴重な経験をした。彼らは、オリンピック選手やトップアスリートではない。しかし、今回のビッグイベントに参加できたことへの誇りを感じてくれたことだろう。そして、上位入賞した選手や完走を果たした人たちとともに、東京マラソンの感動を分かち合うことができ、また、何よりもボランティアとしてスポーツを支える責任について理解してくれたことを信じた。

(文責：荒井宏和・スポーツ健康科学部講師)

ンの規模の大きさを初めて実感した。

昨年のテレビで見ていた立場から今年は東京マラソンを支える立場に変わり、不安が大きかった。研修会では当日の流れや作業の流れなどの説明を受け、リーダーとして不安やプレッシャーが増えてきた。研修を通じて学んだことは、リーダーに必要な素質は責任感と積極性だということ。ボランティアをする上で他人と壁があると作業に影響もでると思うし、そのためには積極的に会話をし、コミュニケーションをとることが大切だと感じた。

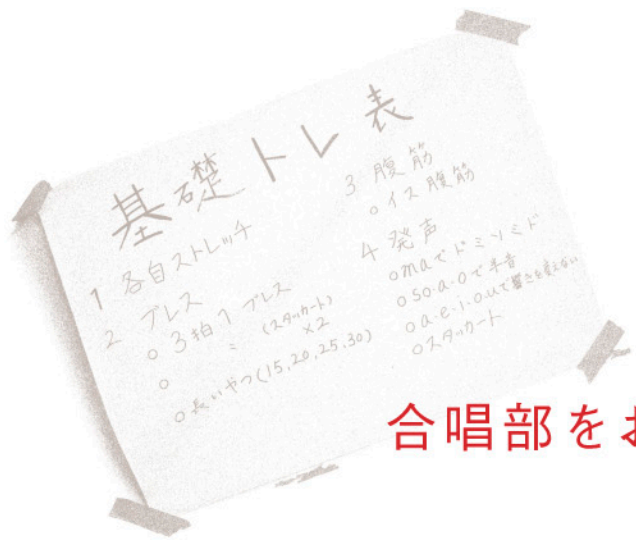
東京マラソン当日、私の仕事内容は四〇キロメートル地点の給水所。私と同じグループの皆さんはボランティア活動の経験がある方が多く、たくさんサポートさせてもらった。ボランティアに参加された方は「選手の力になりたい」、「ボラ

ンティアに参加して選手に感謝の言葉をもらうことで、またやろうと思えるから」など、感謝の言葉をもらうことで達成感が湧いてくる、また機会があれば参加したいという言葉が多かった。参加された方は、主にマラソンをしている方が多かった。ボランティアの授業を通じて東京マラソンのボランティアをするとは思っていませんでした。しかしこの半年でボランティアに対する思いが変わった。自分の興味のあるスポーツのボランティアは積極的にできるが、興味のないスポーツに対しては消極的になってしまふ。

しかし今回スポーツボランティアを学び、スポーツに関わらずボランティアの楽しさを知ることができた。ボランティアは人のためだけでなく、自分のためでもあると感じた。これからも機会があればボランティアに参加したいと思う。

「馬場啓一のRKUウォッチング」3

合唱部をお忘れなく



大会金賞・文部大臣賞受賞という大変な成績を残している。今や知る人も少なくなってしまったが、うちの合唱部は運動部に負けない歴戦の記録を誇っているのがある。流通経済大学生としては、このことはもっと誇っていい。

山本道也先生を顧問に、聖光学園理事長及び学園長を務められる齋藤弘先生を音楽監督に擁し、常任指揮者とヴォイス・トレーナーには東京芸大卒業の大門康彦氏が当たっている。コンサートの際のピアノストには国立音大ご出身の近森紀江先生が駆けつける、という陣容だ。流通経済大学合唱部、僅か四人の構成員なのに、実にもう堂々たるものではないか。

練習は週に五回、澤村記念館二階の集会所で行われる。新松戸の学生もいるが全員ここに集まるのだ。誰にも邪魔されず、のびのびと声を出している。そ

【馬場啓一のRKUウォッチング】合唱部をお忘れなく

大島良太（学生指揮者） 四年
トッテナー 千葉県立柏高校出身

大谷淳一郎 三年
バリトン 私立正則学園高校出身

仁平直哉（部長） 三年
ベース 千葉県立柏南高校出身

野本剛史 四年
セカンドテナー 茨城県立土浦湖北高校出身

これが我が流通経済大学合唱部のメンバーである。取材当日は欠席が多かったわけではない。これでフル・メンバーなのだ。でも、部長で三年生の仁平直哉は言う。

れを見るのは心地よい。筆者は僅かな期間だが某大学で、グリーククラブに属したことがある。もともとずっと劣悪な練習環境であった。人数も指導者も、そしてスペースも、流経大と比較にならない。

「ご指導に当られる齋藤先生は、昨年末の恒例のコンサートで、こう言われた。

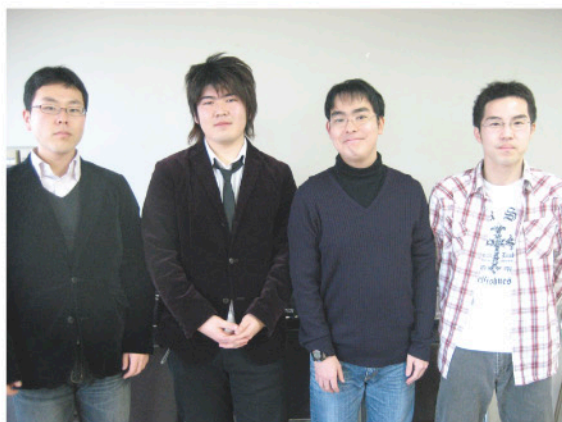
「人数が少ないなら、それを生かして、一人ひとり徹底的に練習をさせればいいのです」

発想の転換である。

学生指揮者で、練習時にはピアノを弾いてメンバーを率いる大島良太も、本学のこういう環境の良さを強調する。

「歌好きが揃っているから、楽しいし、練習も苦ではありませぬ。のびのび歌えます」

「ただ、男女を問わず、もっと



「人数が全てではありません」強気であるが、ご覧のような柔らかな表情なので、逆に説得力がある。流経大らしい内剛外柔の見本のような学生だ。

そもそも我が流経大の合唱部は輝かしい伝統を持つサークルで、平成十一年、いまから九年前には全日本合唱コンクール大学部門Aグループの部で、全国



部員が増えて欲しいですね」これはバリトンの大谷淳一郎。筆者の講義を取っており、それで合唱部の存在を教えられた。小学校のときの合唱好きだ。「打ち上げは、カラオケです。店も決まっています」

四年の野本剛史はこう言う。どこまでも歌うのが好きな連中なのだ。

今後の発展に期待したい。



大島良太（学生指揮者）4年
トッテナー



野本剛史 4年
セカンドテナー



大谷淳一郎 3年
バリトン



仁平直哉（部長）3年
ベース

流通経済大学合唱部



左から寺田恵、菊池紗央里、富田万璃慧、矢口和哉

〔クラブ活動〕

「ヨリトモ」は「たよりになるトモダチ」 結成6年目のパソコンヘルプチーム

『ヨリトモ』

流経大では、パソコンを利用する学生が増えるにつれて、学生個人のスキルの違いも大きくなってきました。そこで本学の総合情報センターでは、学生にとってより行き届いたサポートが得られる環境が必要と考え、「学生による」「学生のための」パソコンヘルプチームを発足させました。それが「たよりになるトモダチ」、つまりヨリトモです。

取材：沖野雅広（企画広報室） 撮影：片山よしお

キッカケはさまざまでも
今では「頼りになる友達」

「ヨリトモ」に入ったキッカケを教えてください。

矢口 授業の空き時間をどうしようかと思い、サークルに入ろうと考えました。たくさんさんのサークルを見学したのですが、自分に合うものが見つからない。そこで、自分は何が得意かと考えたらパソコンでした。そんなときに「ヨリトモ」を知り、参加しました。

寺田 入学式に配られていたチラシを見てから…かな？パソコンに興味もあつたし、情報の授業を「ヨリトモ」がサポートしていたこともあつて、入る決心ができました。菊池 流経大の関係者に知り合いがいて、「ヨリトモ」というチームがあることは入学前から知っていました。ただ、そのときは入るつもりはなかったんです。入学する前に話を聞いてもピンときませんでしたから。入学後は、人見知りの性格で友達を作るのに苦労しました。このままではまずいと思って、

自分の現状を変えるためにサークルへの入部を考え、「ヨリトモ」を選択しました。富田 総合情報センターの職員の方に声をかけられたのがキッカケです。「ヨリトモ」って知ってる？」と聞かれて、その流れでヨリトモの作業部屋（通称「ヨリ部屋」）に行きました。そこで先輩が作成した卒業生へのメッセージビデオを見て、感動したところにさらに勧誘を受けたんです。友達も作りかけたし、勧誘も熱心だったので入ることに決めました。

「ヨリトモ」での経験が自分を成長させてくれる

「ヨリトモ」に入ってからいろいろな活動をしたと思いますが、それらを通して学んだことを教えてください。

矢口 「リーダーシップをとることの難しさ」

自分たちの代になり、メンバーが増えてきました（龍ヶ崎、新松戸の両キャンパス計で約40人）。そうなるにつれて、多様な思考のメンバーはひとつの方向に

なかなかまとまりません。途中、違う方向に行きそうになるメンバーをいかに元の路線に戻していくか。その難しさを常に感じています。

また、仕事に関してのマネジメント（メンバーのスキルや性格を考慮しての適材適所）がいかに重要かを学びました。これは学生生活だけではなく、社会の中で生きていく上でも重要なことだと思います。

菊池 「全てに全力」やってきたことは、あまり「頭（記憶）」に残っていません。身体が覚えているんだと思います。学んだことを挙げるとしたら、

「ヨリトモ」の活動から派生した、大学の行事の手伝いや司会などで磨かれた「舞台度胸」や「マナーの大切さ」です。今後多少しも、自分を良い方向にもっていければいいなと思っています。

富田 「物事を深く掘り下げて考え、発言すること」「ヨリトモ」の中で、役割についていたことで、リーダーやみんなのサポートに付くことが増えました。それで、常に周りに気を

配れるようになり相手を見ながら動くことができるようになりました。

寺田 「作る楽しさ・大変さ」

第一期生の校友会のお手伝いで、名札作りをしたことがあります。初めてのことで予定どおりに作業が進まず、四苦八苦しました。けれどもどうにか当日までには間に合い、二期生のみなさんに喜んでもらえたことが嬉しかった。

「原点回帰」をスローガンに自分たちの活動を見直したい

先ほどのお話で「方向」ということが出てきましたけれども、「ヨリトモ」の今の方向性は、どういったことですか？

菊池・富田 「原点回帰」ですね。寺田 そうです。「原点回帰」。

「ヨリトモ」の活動は現在多岐にわたってきていると思います。菊池 いろいろなお手伝いをしていく中で、活動の焦点がぼやけてしまい、優先順位もつけられないまま、締切りに追われるような活動になってしまいました。

富田 何かおかしいと感じてい

た時新たに始めた、YMC※を通して「ヨリトモ」があるべき姿とは違う団体になってきていることを自覚しました。

YMC：ヨリトモマスターコース。「エリート」になるためにはどうするか」をモットーに、授業開始前（八時～九時）に自己啓発や活動について話し合う場（運動部という「朝練」）

寺田 あらためて、「ヨリトモ」が何故発足したのかを皆で話し合い、そこで一致したのは、初心に戻り総合情報センターのサポートチームとして出直そうということでした。

矢口 他にも「ヨリトモ」としてのモラルを見つめ直したり、分散しがちな目を一点に集めるという意味で「原点回帰」というスローガンを掲げました。

今後は、どんなことに挑戦していきたいと思っていますか？

矢口 他校との交流です。他校の類似した団体はどんな活動をしているか、またどんな考えを持っているのかを知りたいですね。富田 学生会や、他の団体とコラボして大学を盛り上げていきたいと思えます。

ヨリトモの活動

- ・ 新入生向けパソコンガイダンスサポート
- ・ WEB履修登録補助
- ・ ヘルプデスク
- ・ 情報基礎オペレーションアシスタント
- ・ パソコン学習講習会企画と開催
- ・ 授業収録配信コンテンツ作成補助
- ・ 学外見学者対応



今年の卒業式では、会場の音響スタッフを務めました



WEB履修登録のサポートをするメンバー

出版会

新刊のご案内



定価 3,675 円
A5 判
406 頁

「現代経営管理と経営戦略モデル」

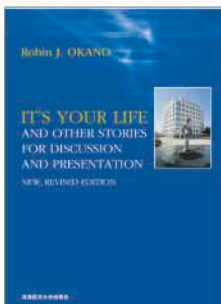
宮脇敏哉 著

現代企業の発展、成長のためには何が
必要なのかという点、経営戦略における
イノベーションである。技術革新、さら
に経営革新があってこそ企業は成長する
のである。

日々、企業は変化、変革しなければなら
ないが、そこには企業における経営管

理のイノベーションなくして、新しい生
産方法、新しいチャネル、新しい組織は
生まれないと考えられる。

多くの先端技術開発型企業、新ビジネ
スモデル型をケーススタディとして取り
上げた。これからの企業経営に対応でき
る書としてお奨めしたい。



定価 1,680 円
A5 判
114 頁

「IT'S YOUR LIFE AND OTHER STORIES FOR DISCUSSION AND PRESENTATION」
NEW, REVISED EDITION

Robin J. OKANO 著

英語を学ぶ日本人が英語で考え、自分
の意見を生きた英語で表現できる力を身
につけるための教科書。内容は外国に旅
行した日本人と日本に住んでいるアメリ
カ人をテーマにした24話のショートス
トーリーで構成されている。文化やマナー
の違いからしばしば生じる誤解や困難の
いくつかを取り上げ、自分が同じ状況に置

かれたらどうするかという意見を持ちや
すいように、異なる視点から描いている。
各ストーリーをもとに学ぶ人が自分な
りに考え、それを英語で表現できるよう
に、レッスンごとに短いエッセイを読み、
単語を学び、質問に答え、短いエッセイ
を書く構成にしてある。新たにCDを付
け学びやすくした。

校友会

観光クラブ総会・懇親会開催

第10回流通経済大学観光クラブ総会・懇親会を2月16日(土)18時30分より東京有楽町のニュートーキョーのパーティールームにて開催いたしました。当日は卒業生・在校生の他に日通学園宇田川理事長、見玉専務理事、ご退任された谷内元教授をはじめとした大学関係者9名の来賓を含む合計54名の参加者にて盛大な会となりました。

この会は国際観光学科OB会の一つとして主に、観光関連産業で働く卒業生の情報交換の場として、また先生方大学関係者・先輩・同期・後輩・在校生などの方々と交流を通して参加者のモチベーションアップになるような有意義で充実した同窓会を目指し、10年前に当時の谷内ゼミを中心に立ち上げました。今回で10回目の節目の開催となり、今後も毎年の総会・懇親会の定期開催を行うことや当会ホームページのさらなる充実等を確認し閉会しました。



留学生紹介

「朝食はミルクティ」

社会学部/国際観光学科/2年

KOTTAGE WASANTHA PERERA コッタゲ・ワサンタ・ペレラ(スリランカ)

今回の留学生紹介は、スリランカ出身のペレラ君です。
ユーモアを交えてインタビューに答えてくれる明るい若者でした。

取材：齋藤 明(総務課)



母国の大学ではITを専攻されていたそうですが、なぜ国際観光を学ぼうと思ったのですか？
ぜんぜん違う分野でしょう？ 今までパソコンばかりを相手にしていたつまらないと感じていたのです。もっと人間同士の関係を研究する方が面白そうでしたから、思い切って進路を変えました。日本に留学するきっかけは何だったのでしょうか？
私は中学生の頃から日本の奨学金をもらっていたので、とても親しみがあったし、憧れの国でもありました。また叔父が名古屋の大学で経済学の教鞭をとっており、ぜひ日本に留学に来いと薦められていたからです。

日本の生活はいかがですか？
授業にはちゃんと出席していますが、漢字が難しく困っています。モングルの留学生とは大の仲良しで、よく一緒に学食に行きます。
アルバイトもいろいろ経験しましたが、経済的な自立を目指して働いている日本人学生がたくさんいるのを知って、大変驚きました。日本は豊かな国だから、もっと親に頼った生活をしているかと思っていたんです。
かと思うと、礼儀正しいと信じていた日本人の中にも、タバコや携帯電話などで自分勝手な人がいるんだなあと思ったのも、バイト先のレストラン。大学以外でも学ぶものが多いですね。

卒業後の夢は？
流経大で学んでいる観光の知識を活かせる仕事が出来たいと考えています。スリランカは観光分野の遅れが目立ちますから、ここで、「スリランカ」という言葉から何を連想されますか？
紅茶ですかねえ。
ですよね(笑)。皆さんそうおっしゃいます。だからこそもっともつと観光振興が必要なんです！
あ、私、朝食には必ずミルクティです。スリランカ人ですから(笑)。
大学に入ってから1年、ますますのご活躍をお祈りします。
※牛久大仏：ギネスブックも公認する世界一の高さ(二二〇メートル)の大仏。茨城県牛久市にあり、正式名称は牛久阿弥陀大佛。

Q 学割って、どんなものがあるの？

A 学割は、主に交通機関の運賃に適用されます。通学や帰省、就職や進学のための受験などにおいて、学生の経済的負担を減らすことを目的とします。

そのため、本学で発行する学割も交通機関を使用するの長期休暇を前提にしているため、年間で20枚までとしています。

本学の交通機関を対照とした学割には、大きく分けて2種類あります。

1 学生割引乗車券（年間の限度がある）

前述した、長期休暇の際によく利用される学割がこれです。ただし、使用するためには下記の注意が必要になります。

龍ヶ崎キャンパスでは5号館1階の学生生活課、新松戸キャンパスでは1階学務課で「学校学生生徒旅客運賃割引証」(写真参照)を受け取り、乗車券を購入する際に窓口で割引証・学生証を提示します。

注1) 有効乗車距離は、片道101km以上の場合で2割引

注2) 有効期間は、発効日より3ヶ月以内

注3) 1枚の学割で購入できる乗車券は「片道」「往復」「連続」「周遊」の4種類です。



2 通学定期乗車券（年間の限度はない）

これは、利用する学生が多いと思います。定期券の購入時に学生証を提示することで割引額で購入できます。

(注意：通学を目的とするため、販売区間は自宅の最寄り駅～学校の最寄り駅までに限定)

※学割には、そのほかに「団体学割制度」があります。課外活動やゼミ旅行などの場合は、学生8名以上で引率者(教員1名)がいれば適用され、割引率は5割です。

[編集後記]

●春は、別れと出会いのシーズンである。

さる3月20日には2007年度卒業式及び学位記授与式が挙行され、4学部7学科の卒業生1,210名と大学院4研究科の博士課程、修士課程合わせて39名の修了生が学舎を後にした。

卒業生そして修了生の皆さんは、入学した時には期待と不安もあったと思う。しかしながら当日の卒業生、修了生の表情を見ていると自信に満ち溢れていた。勉学や課外活動等で多くの思い出を残しキャンパスを後にする皆さんのこれからの活躍に大いに期待するところである。

アメリカのサブプライム問題は今や国際的な金融不安を及ぼしており、わが国でも多くの金融機関等が大きな損失をこうむっている。景気の予測もマイナスに転じるなど予断を許さない状況にある。

このような状況の中での実社会への船出であるが、わが国の諸々の業界の国際的な競争力は強靱なものがあるので、まだまだ発展する可能性を秘めていると思う。

卒業生、修了生の皆さんの活躍の舞台はいくらでもある。大いに活躍していた

だきたい。

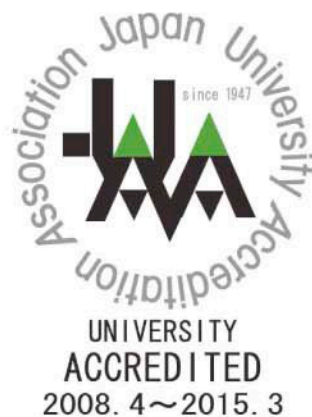
●一方、4月1日には、2008年度の入学式が挙行され5学部8学科の新入生1,347名と大学院4研究科の博士課程、修士課程合わせて42名の新入生が入学した。

本学は、2007年度から学部の新入生に対してRKU WEEKと称した企画を立て実施している。RKUは本学のロゴマークに使われているものでRYUTSU KEIZAI UNIVERSITYの頭文字をとったものである。

今年度のRKU WEEKは、入学式の翌日2日から11日まで実施した。このRKU WEEKの目的は、大学教育へ円滑に移行するための導入教育を実施し、多彩なプログラムを実施することであり、全学をあげて予定通り実施された。

本学への理解を深め帰属意識を涵養すること、学習意欲を喚起し、仲間作りの場を提供するということ等をメインに据えた企画であるので、新入生にとっては大いに役立ったものと思う。

本学の全教職員が新入生の皆さんの活躍に期待している。(編集子)



流通経済大学はこのたび、財団法人大学基準協会の認証評価を受け、「評価の結果、貴大学は本協会の大学基準に適合していると認定する。認定の期間は2015年(平成27年)3月31日までとする。」と認証されました。

流通経済大学では、今回の認証評価の結果を真摯に受け止め、ご助言を頂いた各項目等の改善は言うに及ばず、更なる教育・研究活動の改革を通じて、学生をはじめとする皆様のご期待に応えられるよう、教育と研究の質の向上に取り組んでいきたいと考えております。

卒業式

3月20日(木)、龍ヶ崎キャンパス講堂にて、2007年度卒業式及び学位記授与式が厳かに行われました。式終了後は、学部毎に行われる惜別会や、学生会主催の〇〇会が盛大に行われました。



入学式

4月1日(火)、龍ヶ崎キャンパス講堂にて、2008年度入学式が行われました。希望と期待に満ちた学生たちの今後が楽しみです。



自彊館完成

2008年3月に、課外活動などの際に学生の宿泊の場となる自彊館(龍ヶ崎キャンパス内)の建替工事が完了しました。一度に48人が宿泊可能になります。



ヨーロッパ研修旅行

2月11日～25日の15日間、希望学生29名が参加してヨーロッパ研修旅行を実施しました。5ヶ国を周り、たくさんものを見てきました。



フットサル大会

新松戸学生会主催のフットサル大会が11月24日、フットサルコミュニティ松戸で開催されました。新松戸から10チーム、龍ヶ崎から2チームの計12チームが熱い戦いをくり広げました。

業界企業説明会

1月28日から、2月2日の6日間、約150社の人事担当者にお集まりいただき業界企業説明会が実施されました。



スポーツ方法実習(スキー・スノーボード)

2月12日～15日、志賀高原にてスポーツ方法実習が実施されました。吹雪の中、学生たちは元気よく実習に励みました。



マルマル〇〇会

卒業式終了後、龍ヶ崎キャンパスのスポーツ健康センター、サブアリーナにおいて、学生主催の〇〇会が行われました。在校生から卒業生へ、演奏・演技・映像のプレゼントが送られました。



※〇〇会というイベントは、在学生による「卒業生を送る会」です。「〇〇」とは卒業生の大学生活についてそれぞれの想いをいれてほしいことからこのような名称になりました。

学生会、新組織形成

43代目の学生会長として廣澤正順君(写真左)が選任されました。「学生の代表として大学側と協議し、より良い学生生活を送ってもらえるように頑張りたい」と意気込みを語っています。



付属柏高校サッカー部祝勝会

2月24日(日)、ホテルニューオータニ幕張にて、付属柏高校のサッカー日本一を祝う祝勝会が盛大に行われました。



RKU Schedule 2008年4月～7月

[全学]

4/1	入学式／後援会総会【龍ヶ崎】
4/2～12	RKU WEEK【龍ヶ崎・新松戸】
4/14	授業開始【龍ヶ崎・新松戸】
6/14・15	青春祭【新松戸】
7/18～31	春学期定期試験【龍ヶ崎・新松戸】

[就職関連]

4/21～24	第1回就職ガイダンス(就職への心構)【龍ヶ崎・新松戸】
5/15・16・19・21	第2回就職ガイダンス(自己分析対策)【龍ヶ崎・新松戸】
6/9～25	第3回就職ガイダンス(ゼミ別・就職活動の諸手続)【龍ヶ崎・新松戸】

※詳細は、就職支援センターの掲示を確認して下さい。

[教育学習支援]

7月予定	ステップアップフォーラム【龍ヶ崎・新松戸】
------	-----------------------

2008年 オープンキャンパス日程

龍ヶ崎キャンパス (茨城県龍ヶ崎市平畑120)

6/21(土) 7/19(土) 8/2(土) 9/6(土) 10/11(土)

新松戸キャンパス (千葉県松戸市新松戸3-2-1)

6/28(土) 7/26(土) 8/23(土) 9/20(土) 10/18(土)

10:30 受付開始 11:00～15:00

メニュー：個別相談、AOエントリー、フリートーク、学食体験、キャンパスツアーなど
※事前のお申し込みは必要ありません。お気軽にご参加ください。

お問い合わせ：TEL 0297-60-1156 (入試センター直通)



流通経済大学広報誌 RKU Today vol.3

2008年4月発行

編集・発行 学校法人日通学園 流通経済大学企画広報室

茨城県龍ヶ崎市平畑120 〒301-8555

TEL: 0297-64-000 1(代表)